

神奈川県

聴覚障害者福祉センターだより

2008年(平成20年)2月・3月号

【趣味の教室】親子で作ってみよう♪

お絵かきマグネット



いつ 平成20年2月16日(土)
 じかん 午後1時30分～3時30分
 ところ 神奈川県聴覚障害者福祉センター
 せんせい よこやま やすゆき せんせい
 (オリジナルマリンアート 辻堂水族館)

おかね 600円(マグネット2個・材料費実費)

ポストカ(ポスターカラーマーカー)で絵をかいて、マグネットをつくろう。
 自分の好きな絵を、かいてもいいよ。

先生が、かいた絵に、ぬいやすこともできるよ。世界で一個だけの、マグネットを作ってみようよ！！

ていいん 20人 ぐらい
 たいしょう 聴覚障害のある小学生、中学生、高校生、成人、その兄弟、親、子供
 小学生未満(4歳程度から)の場合は、保護者同伴
 もうしこみ センター受付で、申し込む。または、
 ハガキかFAXで、①名前 ②年齢 ③住所 ④連絡先(TEL/FAX)
 を書いて、神奈川県聴覚障害者福祉センターまで申し込む。

平成19年度 第4回神奈川県手話通訳者研修会(三者共催)

日 時 平成20年2月3日(日) 午後1時半～3時半
 テーマ 「病院手話通訳者設置を考える」ーみんなで考えていかなあかんー
 講 師 蒔田一美氏(市立四日市病院地域連携・医療相談センター専任手話通訳者)
 会 場 神奈川県聴覚障害者福祉センター
 対 象 者 神奈川県認定手話通訳者・聴覚障害者

公的な病院で市役所職員が手話通訳者として配置された経緯や、これでいいのかな～と考えることがたくさんあるとおっしゃる講師の方から事例を伺いながら、ろうあ者が主役となれる医療について研修したいと思います。

【第2回 市町村手話通訳者・要約筆記者派遣コーディネーター研修会】

日 時 平成20年3月7日(金) 午前10時～午後3時
 内 容 午前:「手話通訳コーディネーターの役割」 午後:「手話通訳コーディネートの実際」
 会 場 神奈川県聴覚障害者福祉センター
 対 象 者 市町村で、手話通訳者派遣コーディネーター業務に従事する者
 定 員 30人
 申込方法 各市町村障害福祉担当課を通してお申し込みください。

平成19年度 神奈川県要約筆記者新規登録者研修会開催のお知らせ

今年度講習会を修了した要約筆記者を対象に、実技を中心とした研修会を開催します。

開催日 平成20年2月6日(水)・13日(水)・20日(水)・27日(水)〈全4回〉
開催時間 (1)手書き実技講習:午後1時半~3時半(2)パソコン実技講習:午後6時半~8時半
会場 神奈川県聴覚障害者福祉センター
対象者 平成19年度神奈川県要約筆記者養成講習会を修了した方

平成19年度頸肩腕障害健診(要約筆記者対象)が行われます。

日時 平成20年2月2日(土)・5日(火) いずれも午後1時~5時

以前から要約筆記者の方より要望がだされていましたが、このたび、法人独自の予算で試験的に実施することになりました。来年度以降も引き続き実施できるよう、県へ予算措置を要求して行きます。

平成19年度 要約筆記者研修会(本部事業)

(頸肩腕健診の結果説明も含む)

日時 平成20年3月12日(水) 午後1時半~3時半

テーマ 「頸肩腕って何ですか?」

講師 武田紀子氏(芝大門クリニック)

会場 神奈川県聴覚障害者福祉センター

対象者 神奈川県要約筆記者・神奈川県認定手話通訳者

2月に行う頸肩腕障害健診の結果を踏まえながら、各検査・結果の説明・今後の予防法などわかりやすく教えていただきます。今後の自主健康管理にお役立てください。

※平成19年度要約筆記者登録更新対象です。

よろしくお願ひします!

11月から、新たに法人事務局で働いている行岡さんを紹介します。

①好きな食べ物 ②今、一番やりたいこと ③自分の良いところ/いやだと思ふところ

行岡 弘美(ゆきおか ひろみ)〈非常勤・事務局事務補助〉

①お鮎・お菓子

②油絵(熟年期を前にして、昨年からはじめたばかりで萌えています。)

③良いところ:毎日の腹筋を欠かさないとこ/悩むけどすぐ立ち直るとこ
いやだと思ふところ:腹筋が報われず、日増しに太るとこ



社会福祉法人新役員選任される

平成19年12月2日(日)に、社会福祉法人の第17回評議員会、第22回理事会が開催され、任期満了に伴う次期役員等の選任が行われました。その結果、大久保理事、川口理事、佐藤理事、内田評議員、長谷川評議員、羽成評議員、横地評議員、大塚監事が退任することになり、後任の理事に熊谷氏、武谷氏が、評議員に海老塚氏、小田氏、海江田氏、陶山氏、中森氏が、監事に大槻氏がそれぞれ選出され、市川評議員が理事を兼務することになりました。

続いて平成20年1月12日(土)に第23回理事会が開催され、理事長の選出が行われました。その結果、理事長に引き続き野澤克哉理事が選出されました。

今後2年間の当法人の運営の舵取りを担う役員等の方々の名簿を3ページに掲載します。

〈法人事務局 12月・1月の動き〉

12/2(日) 第17回評議員会・第22回理事会

12/15(土) 神奈川県盲ろう者通訳・介助員現任研修(第4回)

12/13・1/10・24(木) 神奈川県高齢聴覚障害者の暮らしを考える会

12/7・14・21・1/11・18・25(金) 障害者ホームヘルパー2級養成研修

1/12(土) 第23回理事会

黒ちゃんのふで箱

「浅慮なマスコミに登場させられた聴覚障害者」

前回は、読者に様々な情報を提供するマスコミの無思慮な表現を揶揄しましたが、今回も裁判官が語ったであろうことを淡々と簡潔にまとめている新聞がある一方、なぜ、聴覚障害者の妻の存在を書く必要があるのか、書いた意図は何なのか考えさせられる記事を紹介します。



1月15日、毎日新聞夕刊の社会面には、昨夏、愛知県で渋滞中の車列にわき見運転の観光バスが突っ込み、乗用車の母子が死亡するという痛ましい事故の裁判の判決があったことの報道です。裁判官は観光バスの運転手に「結果が極めて重大かつ悲惨で、過失内容が前方不注視という誠に初歩的な義務違反」としながら「酒気帯び運転などのように道路交通法規に対する反規範的態度に基づくものでなく、一般の運転手でも犯しかねない。家庭では聴覚障害の妻と連れ添いながら仕事に励んできた」として禁固3年6月（求刑・禁固7年）を言い渡した。」と載っています。

これでは検事が7年を求刑したことに對して、3年6月になったのは「聴覚障害の妻と連れ添ってきた」から、刑量が軽くなった理由と言いたいのか・・・もし、そうだとするならば、一見、美談のようだが聴覚障害者を伴侶としている人には、刑量が軽くなって得をした気分で逆の差別ではないのか。それとも他の意味があるのか、どうなのか。

一方の読売新聞でも同じ判決を報道していますが「漫然と運転して多数を死傷させた刑事責任は重い」と短く刑量の言い渡しを報道しています。

さっそく、毎日新聞社に電話してみました。読者相談室というところに回され、最初は「裁判官の話を書いた」といいます。しかし、なぜ聴覚障害者の妻のことを載せなければならないのか、書いた真意を聞きたいというといまいな言辭を弄して逃げるばかり。結局、読者相談室＝苦情受付係に適当にあしらわれただけでした。

裁判官が被告に判決を言い渡したただけなら、関係者と傍聴人だけが知ることですが、新聞によって中途半端に報道されることの問題を考えると、オウムの松本サリン事件で被害者を犯人扱いしたマスコミですから、常に自戒の念を持っての報道に携わってほしいと願っています。

神奈川県聴覚障害者福祉センター
所長 黒崎 信幸

社会福祉法人神奈川聴覚障害者総合福祉協会新役員名簿

(順不同・敬称略)

氏名	役職	職業等	氏名	役職	職業等
野澤 克哉	理事長	東京学芸大学非常勤講師	板原 直枝	評議員	民生委員
黒崎 信幸	常務理事	神奈川県聴覚障害者福祉センター所長	海老塚一浩	評議員	神奈川県聴覚障害者連盟理事
市川 明	理事	神奈川県中途失聴・難聴者協会会長	遠藤 啓子	評議員	神奈川県手話サークル連絡協議会会長
熊谷 徹	理事	(社)神奈川県聴覚障害者協会事務局長	小川 喜道	評議員	神奈川工科大学教授
小海 秀純	理事	神奈川県聴覚障害者連盟副理事長	小田 侯朗	評議員	(独行)国立特別支援教育総合研究所総括研究員
齊藤 祐二	理事	(社福)マロニ工会理事	海江田和子	評議員	神奈川手話通訳問題研究会役員
沢邊 幸子	理事	神奈川県手話通訳者協会会長	久米 武郎	評議員	元横須賀市立ろう学校教頭
高橋 朋子	理事	神奈川県要約筆記協会会長	陶山 幸一	評議員	神奈川盲ろう者ゆりの会会長
武谷 廣子	理事	医師	田門 浩	評議員	弁護士
三友 敬太	理事	(特非)日本セルフセンター常務理事	永田 近	評議員	(特非)全国障害者福祉援護協会理事長
遠藤 良明	監事	税理士	中森 章	評議員	神奈川県中途失聴・難聴者協会役員
大槻 芳子	監事	元(財)全日本聾唖連盟本部事務所長	中森 紀夫	評議員	神奈川県聴覚障害者親の会会長
			村山 勲	評議員	海老名市聴覚障害者協会会長

任期：平成20年1月12日～平成22年1月11日

《 手話通訳・要約筆記者派遣状況 》

手話通訳	(人数)		要約筆記者	(人数)	
	19年度	18年度		19年度	18年度
10月	65	50	10月	67	79
11月	48	58	11月	38	59
12月	36	38	12月	46	56
累計/4月から	441	470	累計/4月から	465	545

※数値には、行政紹介を含む。

※数値には、行政紹介を含む。

法人事務局から

【自主事業・手話通訳、要約筆記者、講師、盲ろう者通訳・介助員派遣状況】 (人数)

	手話通訳		要約筆記者		講 師		盲ろう者通訳・介助員	
	19年度	18年度	19年度	18年度	19年度	18年度	19年度	18年度
10月	215	176	107	56	54	71	55	62
11月	195	194	128	70	48	76	61	52
12月	134	171	88	42	37	50	45	60
累計/4月から	1330	1423	458	278	436	523	505	504

聴覚障害者によるマルチ商法など詐欺被害に
注意しましょう

マルチ商法などヴィヴ詐欺事件が全国的に聴覚障害者の被害が後を経たず、広島、岡山、大阪、埼玉と被害者弁護団を設け、裁判所に返金請求を訴えた結果、被害損金の全額返金が得られました。

ヴィヴに限らず、楽しくお金を儲ける話はありませんので、マルチ商法やねずみ講には気をつけてください。

最初から契約をしない事が大切ですが、契約してしまった場合、速やかに当センター、あるいは最寄りの生活消費センターへ相談してください。



ロビーにパソコンを設置しました。

利用者の方に自由に使っていただくためのパソコンとプリンターを設置しました。正面玄関を右側の奥にあります。ワード、エクセルが入っていますので、ちょっとした文書、表などの作成にお使ください。インターネットには今のところ接続していませんが、将来接続することを検討しております。

ご利用の際は、長時間使用しない、大切に扱うなどのマナーをお守りくださるようお願いいたします。

神奈川障害者職業能力開発校「平成20年4月入校生」募集

身体障害や知的障害の方が、就職に必要な知識・技術を習得するための職業訓練を実施しています。

- 申込期間 平成20年2月7日(木)～2月28日(木)(土日祝日除く)
- 募集コース (平成20年4月生)
 - コンピュータ制御コースほか (募集コースは神奈川障害者職業能力開発校にお問い合わせください)
- 入校日 平成20年4月4日(金)
- 費用 入学金、授業料無料 (教科書代、保険料、交通費、食費等は自己負担)
- 募集案内 各公共職業安定所で配布しています。
- 問合せ先 神奈川障害者職業能力開発校 TEL: 042-744-1243 FAX: 042-740-1497

☆ 休 館 日 ☆

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2							1
2	3	4	5	6	7	8	9	2	3	4	5	6	7
	10	11	12	13	14	15	16	9	10	11	12	13	14
	17	18	19	20	21	22	23	16	17	18	19	20	21
	24	25	26	27	28	29		23	24	25	26	27	28
								30	31				

発行 神奈川県聴覚障害者福祉センター ☎ 251-8533 藤沢市藤沢 933-2
 ☎ (0466) 27-1911 FAX (0466) 27-1225
 メールアドレス office@kanagawa-wad.jp